

R6 越前自立支援協会 会議一覧

	機関会			
	評議員選任・解任委員会	評議員会	理事会	職員会(+ケアワーク会議)
構成員	評議員選任解任委員:4名 (常勤職員代表委員⇒・嶋崎正敏・清水真利子)	評議員全員:7名	・福塚理事長・理事6名監事2名 (常勤職員代表理事⇒・友兼和昭・橋本達昌・前之園ゆりか・亀間妙子・奥山正代)	・橋本統括所長 常勤職員全員
決定・協議事項	・法人評議員の選任及び解任	・理事及び監事の選出・決算承認・定款変更承認等	・法人運営諸規則・事業計画・予算及び決算承認等	・事業運営全般に関すること ・事業進捗状況の共有化
開催	1回/1年 (6)	1回/1年 (6)	3回/1年 (6.11.3)	5回/1年 (4.6.9.12.2)

名称	評議会		
	ケアマネジメント(各ホームの状況共有)	イノベーション (評価改善)	アセスメント(自立支援計画策定)
構成員	・統括職員(前之園ゆりか・田中恵美・村中雄士・馬場江利香・亀間妙子) ・副統括職員(霜大輝・藤下樹・明石秀美) ・GH(国府・魚谷知世・天王・田中涼)	・村中雄士 ・馬場江利香 ・田中恵美 ・亀間妙子	・前之園ゆりか ・霜大輝 ・藤下樹
決定・協議事項	・運営理念、基本方針の確立と周知 ・施設長の責任とリーダーシップ・地域との交流 ・(各ホームの)経営状況の把握 ・養育支援の実施の記録(各会議/PT/自治研/タスクの進捗確認)・観察記録の確認・検討	・養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組(各種マニュアル等の改定に関する最終承認) ・養育支援の標準的な実施方法の確立 ・第三者評価のとりまとめ	・適切なアセスメントによる自立支援計画の策定 ・入所児童連絡会(月1回)のとりまとめ ・入退所児童(随時)に関するアセスメントのとりまとめ
開催	1回/1M	必要に応じて	1回/4M (5.10.2)

当該業務を所管するリーダーが、時限的に複数での議論や意思決定、実践を望む場合、随時「自治研タスク」(環境整備タスク、職務効率化タスクetc)を組成する。

1人の職員が参画する会議・PT・サークルは、最低1つ以上、最大3つまでとし、極端な集中がないよう配慮する。

名称	室長等(所管)			
	施設長(兼養育支援室長)	環境整備室長	地域支援室長	家庭養護推進室長
室長(所管)	・前之園ゆりか (SV療育会議)	・村中雄士 (子どもの権利PT)	・霜大輝 (SW会議・未来経営自治研)	・明石秀美 (生と性PT)
名称	自立支援室長	家庭的養護支援室長	人財育成室長	
室長(所管)	・馬場江利香 (生い立ちの整理と自立支援PT・ディーセントワーク自治研)	・田中恵美 (食生活会議・文化自治研)	・藤下樹 (人財育成PT)	

※赤字は会議・PT等のリーダー、緑字は副リーダー

名称	会議		
	SV療育会議	ソーシャルワーク(SW)会議	食生活会議◆★
構成員	・瀧川侑磨 ・山田恵巳(SV) ・明石秀美(SV) ・岸梅美加 ・坂本春佳 ・中村里美(SV) ・谷口沙央里 ・前之園ゆりか(SV) ・黒田美希	・霜大輝 ・佐々木美樹 ・明石秀美 ・中村里美 ・田中涼 (ob.藤下樹、山口麻裕、山内美奈)	101:大森ともみ 102:田中恵美 201:田中海斗 202:清水夢佳 天王:横河慶宝 国府:魚谷知世 全体:吉田菜々子・山下記代子 ・清水真利子・上野よし子 (ob.奥村美晴)
検討領域	・主体性、自立性を尊重した日常生活 ・心理的ケア ・施設と家族との信頼関係づくり ・行動上の問題及び問題状況への対応 ・ケース検討の提案およびケース資料作成のとりまとめ	・地域支援 ・地域の福祉向上のための取組(生活困窮家庭学習支援等) ・関係機関の連携 ・家族とのつながり(親子関係の再構築) ・家族に対する支援	・食生活(給食献立作成) ・食育に関する先進的な取組の探索と紹介 ・食事(特に朝食)状況の把握 ・子どもの食に関する状況やニーズの把握 ・簡単に作れて、美味しく栄養がとれる朝食メニューの提案
開催	1回/2W(=月の前半:療育、後半:SV)	1回/1M	1回/3W

人数の多い会議やPTは、検討内容によって分業する等、運営を工夫する。
「ob.」はオブザーバー。意見を求められたときに助言をし、必要に応じて検討の場に加わる。

名称	プロジェクトチーム(養育関係の諸テーマにおけるQC業務:質的な部分の維持・向上)			
	子どもの権利PT◆★	生と性PT◆★	生い立ちの整理と自立支援PT◆★	人財育成PT
構成員	101:中島千尋 102:山本絵莉子 201:坪内大優 202:村中雄士 国府:磯野桂子 天王:佐々木ことみ 全体:水野愛理(ob.亀間妙子、吉田菜々子、板谷ゆり、前之園ゆりか)	101:蔵まりな 102:寺尾日向 201:渡邊あゆみ 202:関昇真 国府:川口真季 天王:横河慶宝 全体:山内美奈、明石秀美 (ob.辻さゆり、山田恵巳、田中涼)	101:大森ともみ 102:前野陽子 201:渡邊あゆみ 202:稲井田由依 天王:為沢和憲 国府:小山沙希 全体:奥山正代・馬場江利香・板谷ゆり (ob.磯野桂子:進学資金関連)	・藤下樹(全体)・田中涼(全体) ・水野愛理(県大) ・山田恵巳(研修総括) ・小山沙希(仁短) ・佐々木ことみ(仁大) ・田中海斗(県外・専門学校、チューター) ・山本絵莉子(1-2年目職員研修) (ob.黒田美希、中村里美、坂本春佳:チューター、田中恵美:チューター)
検討領域	・子ども尊重と最善の利益の考慮 ・子どもの意向への配慮(事業費の使途の検討、生活における「ルール」の見直しと子どもの「ニーズ」の検討) ・子どもが意見や苦情を述べやすい環境 ・権利についての説明(権利ノート、CAP) ・入所時の説明等・被措置児童虐待対応 ・他者の尊重	・養育支援の基本・性に関する教育 ・衣生活・住生活・健康と安全 ・安全安心な養育支援の実施のための組織的取組(リスクマネジメント改定、ヒヤリハット) ・自己領域の確保 ・子どもが「自分は大切にされているな」と感じるような環境整備・環境整備や性教育に関する先進的な取組の探索と紹介	・生い立ちを振り返る取組 ・継続性とアフターケア ・学習進学支援、就労支援 ・進学&就職助成制度の調査と整理 ・意見表明支援(アドボカシー)研究 ・ケアリーパー支援検討 ・自立支援に関する先進的な取組の探索と紹介	・福祉人材の確保・育成計画 ・実習生の専門職研修育成 ・ボランティアの受け入れ ・人事管理の体制整備 ・職員の質の向上(研修)体制の確立 ・広報活動(ホームページ更新) ・新人職員の育成(マナー、記録の書き方などを含む)と定着
開催	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて

名称	自治研活動(自主研究&自主活動)		
	未来経営自治研サークル	ディーセントワーク自治研サークル	文化自治研サークル★
構成員	・亀間妙子 ・霜大輝 ・佐々木美樹 ・奥山正代 ・山本絵莉子 (ob.橋本達昌)	・馬場江利香 ・中島千尋 ・辻さゆり ・清水夢佳 ・佐々木ことみ ・水野愛理	・田中恵美・寺尾日向・渡邊あゆみ ・坪内大優・関昇真・坂本春佳 ・川口真季・清水夢佳(ob.前之園ゆりか) ・板谷ゆり・田中海斗 ・北有紗・大津叶夢 ・山室愛・為沢和憲
検討領域	・中長期的なビジョンと計画の策定 ・地域支援センターの活用検討(子ども家庭SW指定研修の企画・運営etc) ・協同労働&新規事業の研究 (他施設で実施されている先進的取り組みを探索しつつ、未来の一隅のあり方等を経営・事業内容の両面から検討する)	・職員就業状況への配慮 ・柔軟な勤務システム等の検討 ・労働のマネジメント(職員と子どもの健康や幸せ、よりよい働き方や、職場環境づくりの工夫を考える。)	・文化の涵養(本や絵画、音楽やダンス、スポーツなど文化的な視点から養育を考え問題提起をし、子どもと芸術・文化・スポーツ活動をつなぐ。音楽会やスポーツ大会の企画、きらりアートの運営、書籍の購入と管理等を行う。)
開催	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて

1,2年目の職員(北、大津、山室、蔵、坪内、為沢)に対しては、人財育成PTによる継続的な園内研修がある。頻度等は、確定し次第お知らせする。
また、サークルは基本的に自由参加だが、1年目の職員(北、大津、山室)に限っては文化自治研サークルに入る。

◆=各ホームから職員が1名以上参加する

★=(必要に応じて)子どもの参加、アンケートの実施など、子どもの意見聴取の機会創出とその反映に努める